



1 阪神高速4号湾岸線付近



橋の床部分の作業が進んでいます。

2 大阪臨海線西側



大阪臨海線の下で工事を進めています。

3 国道26号付近



国道26号の復旧が完了しました。

4 阪神高速15号堺線付近



トンネルの天井となる部分を作っています。

5 シールドトンネル内



シールドマシンは約1km掘り進んでいます。

6 東浅香山町4丁付近



本線部の土留壁工事が完了しました。

インフォメーション 6号大和川線の工事や、阪神高速道路全般についての情報をお知らせします!

大和川線「三宅西～三宅中」区間開通と残る区間の完成見通しについて

平成25年3月21日(木)13時に、阪神高速6号大和川線「松原市三宅西～同市三宅中」区間が開通しました。今回の開通により、松原ジャンクション経由での西名阪自動車道・阪和自動車道の利用が便利になり、松原市西部と奈良・和歌山方面のアクセスが向上します。また今回の開通に併せて、阪神高速14号松原線・三宅中～松原ジャンクションの区間は2車線から3車線に変更となりました。



なお、残る堺市堺区築港八幡町～松原市三宅西の約9km区間については、阪神高速、堺市、大阪府の3者で事業を進めておりますが、平成26年度末完成予定より概ね2年程度遅れる見通しです。延期に伴う諸手続きはこれから行いますが、まずは沿道の皆様にご報告させていただきます。何卒、ご理解とご協力をお願いします。



三宅西出口

現場の写真やリアルタイム進捗情報など盛りだくさん!「6号大和川線」のWEBサイトをチェック!!

大和川線 検索



阪神高速道路株式会社 建設事業本部 堺建設部

〒590-0075 堺市堺区南花田口町2-3-20(住友生命堺東ビル5階)
TEL:072-226-4801 FAX:072-226-4602

工事期間中は何かとご迷惑をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

阪神高速 まち、川、緑とともに 大和川線

大和川線 ニュースレター

Vol.10
2013 春号
発行/阪神高速道路株式会社
建設事業本部 堺建設部

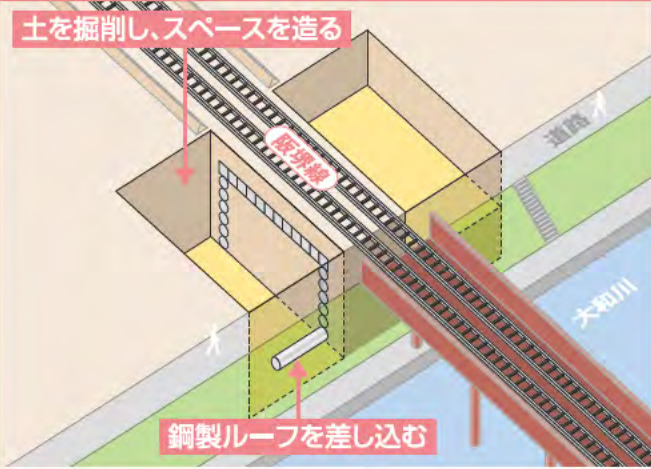
営業中の鉄道と交差する
大和川線工事に密着!!



営業中の鉄道と交差する大和川線工事に密着!!

東西に延びる大和川線は、営業中の鉄道と立体的に交差する箇所があります。そのうち、開削トンネル区間にある南海本線及び阪堺電気軌道阪堺線の交差部では、それぞれの鉄道事業者に道路本体工事を委託して事業を進めています。今号では、営業中の鉄道の下に安全にトンネルを造る工法についてご紹介します。

阪堺線交差部 R&C工法—推進形式—

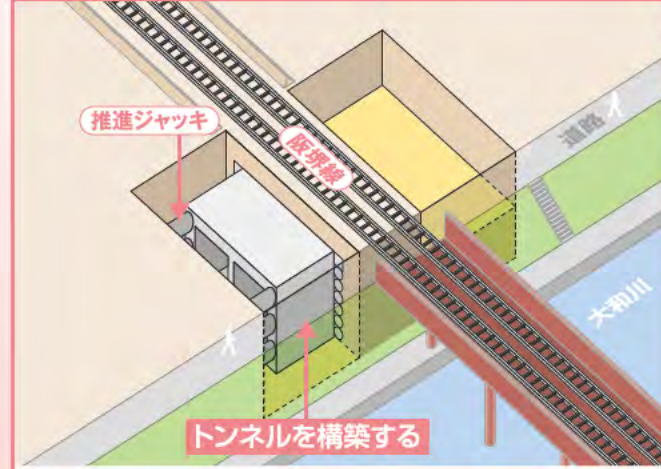


STEP.1

掘削、鋼製ループ設置



横断する鉄道の両側を掘削しながら、鉄道直下のトンネルを造る断面に、鋼製ループという鉄道を防護する筒を差し込みます。この中に人が入り、土を掘り出しながら進んでいきます。

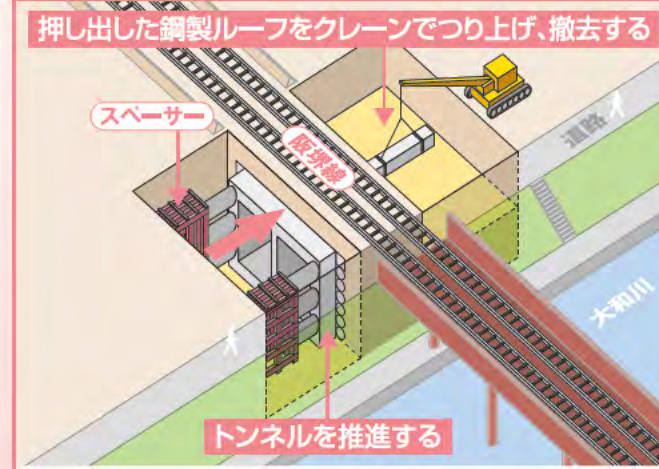


STEP.2

トンネル構築、推進設備設置



掘削してできたスペースに、鉄道直下に押し込むトンネルを構築します。その後、トンネルの後ろに推進用のジャッキを設置します。

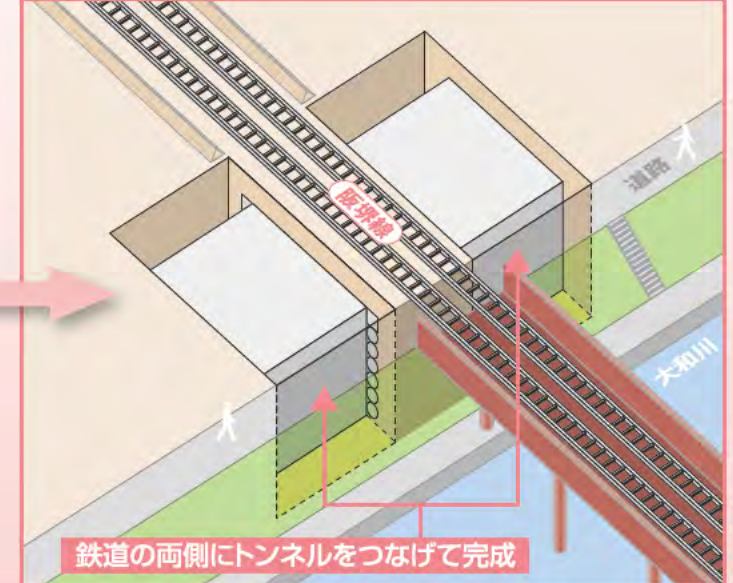


STEP.3

推進開始



鋼製ループの縁に合わせて、推進ジャッキでトンネルを前進させます。トンネル内側の土は、機械と人力で掘り出します。トンネルの前進に伴い、向かい側に押し出された鋼製ループを撤去します。



STEP.4

推進完了



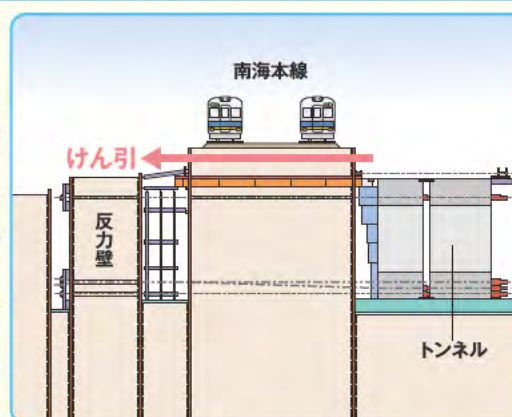
南海本線・阪堺線交差部



南海本線及び阪堺線交差部では、鉄道の運行に影響を与えないようにするため、非開削でトンネル施工が可能な「R&C工法(ループ&カルバート工法)」を採用した。R&C工法とは、構築箇所の真横であらかじめ製作したトンネルを、鉄道直下に押し込む(推進)又はけん引して設置する工法をいう。

ココに注目! 南海本線交差部 R&C工法—けん引形式—

南海本線交差部では、トンネルを引っ張る「けん引形式」を用いています。仕組みは推進形式と概ね同じですが、あらかじめ構築したトンネルの向かい側に、反力を取るための壁を設置して引っ張ります。現場周辺のスペースや状況に合わせて、これらの方法を使い分けて建設を進めています。当現場では、平成25年3月よりトンネルのけん引に着手しました。今後も安全や周辺環境に留意しながら工事を進めてまいります。



R&C工法けん引形式イメージ ※イラストはイメージです。

